

参加型予算の実施に関する アンケート調査へのご協力をお願い

日頃より、区政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

杉並区では、区民の皆さんの意見を直接的に行政活動に反映させ、また、区政を身近に感じてもらうため、区民の皆さんが杉並区の予算編成に関与し、その意思を反映させる仕組みである「参加型予算」の取組を令和5年度に引き続き、令和6年度もモデル的に実施します。

本アンケートは、区の「参加型予算」の取組をお知らせするとともに、令和7年度以降の取組について区民の皆さんに広くご意見をお聞きし、今後の検討の参考にさせていただくことを目的として実施するものです。

大変お忙しいところ恐縮ですが、アンケート実施の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

「参加型予算」の内容や杉並区の予算については、次ページより説明していますので、ご参照のうえご回答をお願いします。

なお、6月2日（日）に今年度の参加型予算の内容をテーマに、区民の皆さん同士で意見交換を行うワークショップの開催を予定しています。詳細は、同封しております「ワークショップ開催のご案内」をご覧ください。

このアンケートは、4月30日現在、杉並区に住民登録がある18歳以上の方の中から2,000人を無作為に抽出し、送付しているものです。

アンケートの回答について

以下①又は②のいずれかの方法で回答してください。

①二次元コードでの回答

右の二次元コードをスマートフォン等で読み取りのうえ、ご回答ください。



②返信用封筒での回答

アンケートは無記名式です。返信用封筒・アンケート調査票に、ご住所・お名前を記入していただく必要はありません。

回答していただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。切手を貼る必要はありません。

回答期限 令和6年（2024年）6月30日（日）までをお願いします。

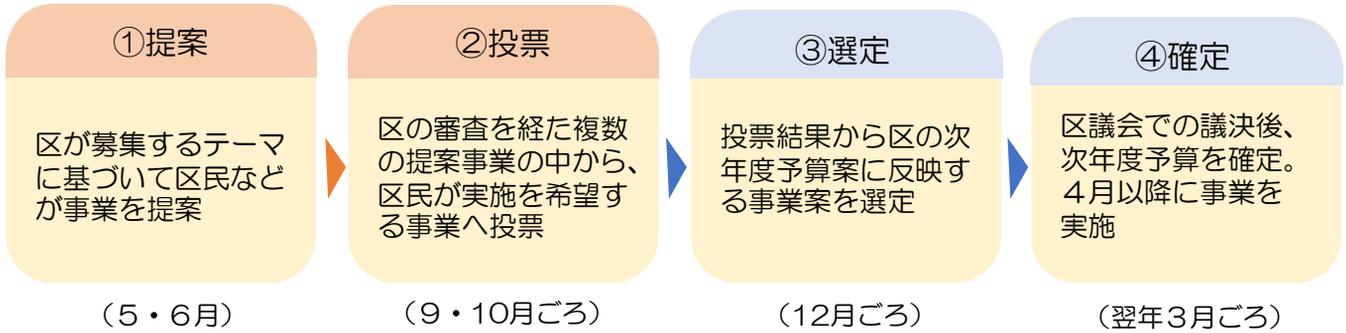
アンケートの集計結果は、後日、区公式ホームページで公表します。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記へお願いします。

【問合せ先】杉並区政策経営部財政課
電話 03-5307-0711（直通）

参加型予算とは

区が募集するテーマに基づいて、区民などから提案された予算の使い道の中から、区民による投票によって次年度予算案に反映する事業案を選定します。その後、区議会での議決をもって予算を確定し、次年度に事業を実施します。



参加型予算を導入することによって、従来の予算編成よりも、広く区民からの意見を取り入れることができる取組になるんだね。



令和5年度のモデル実施の投票結果は？

令和5年度は、森林環境譲与税の使い道に係るご提案いただきました。10事業を投票に付した結果、3事業が予算化されました。

投票事業一覧（投票人数：2,586人、投票数：6,991票）

| 投票番号 | 事業名 | 事業概要 |
|------|--------------------------------|--|
| 1 | 間伐材を使った木工品を展示 | ワークショップを通じて子どもたちが木工品を作成し、区が実施するイベントなどで展示、あわせて森林保全につながる取組の啓発パネルも展示 |
| 2 | 歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう | 民間事業者、地域団体の方々や区民が、まちなかにベンチを設置する場合に費用を一部支援、区の施設や駅前広場の空いているスペースに区がベンチを設置 |
| 3 | 「科学と自然の散歩みち」の案内板に木材を利用してリニューアル | 旧井草川・遊歩道・妙正寺川・妙正寺公園などをつなぎ、誰もが楽しく周遊できる「散歩みち」の案内板に木材を利用 |
| 4 | 木のおもちゃ、森に関する絵本で子どもの健やかな成長を応援 | 児童館などの子どもが利用する施設に積み木のおもちゃを、乳幼児が使用する集会施設に森林の大切さを教える絵本を用意 |
| 5 | 区立公園に木製の遊具やベンチを設置 | 区立公園に木製の遊具やベンチを設置 |
| 6 | 災害時に活用できる用具を公園に設置 | 区立公園に災害時に活用できる用具を設置 |
| 7 | 区立保育園等で子どもたちへの木育を通じた国産材おもちゃの活用 | 子どもたちの木や森への親しみ・自然への関心や興味を育み、国産材のおもちゃを活用して木の良さや日本の森の話を伝える |
| 8 | 青梅市に行く！体験型の森林環境学習 | 青梅市にある森林で林業事業者の協力を得て、間伐体験や木のものづくりを体験できるツアーを実施 |
| 9 | 多摩産材の利用を促進 | 多くの区民に多摩産材を知ってもらい利用を促進するため、多摩産材の利用方法をまとめた冊子を作成し、区内に全戸配布 |
| 10 | ウッドチップを区立公園に活用 | 間伐材をウッドチップとして制作し、区立公園に活用 |

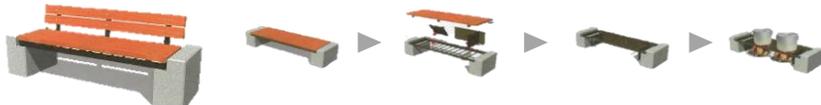
投票番号
6

災害時に活用できる用具を公園に設置

7,172千円

➤ 区立公園に災害時に活用できる用具を設置

《かまどベンチ》



かまどベンチとは、普段はベンチとして利用し震災時は炊き出しに利用できます。

期待される効果

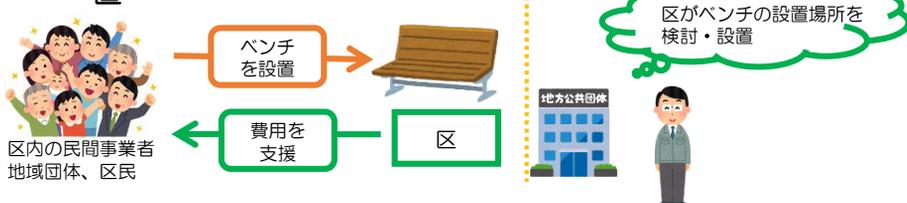
- ・ 防災機能の向上
- ・ 区民の防災意識の向上

投票番号
2

歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう

997千円

- 民間事業者、地域団体や区民が、まちなかにベンチを設置する場合に費用を一部支援
- 区の施設や駅前広場の空いているスペースに区がベンチを設置



期待される効果

- ・ 安心して歩くことができる環境整備
- ・ 来街者を受け入れるまちの機運の醸成
- ・ 商店街や地域の活性化

投票番号
5

区立公園に木製の遊具やベンチを設置

18,462千円

➤ 区立公園に木製の遊具やベンチを設置



木製遊具は、遊びの機能に加え、木の香りやあたたかな肌触りから「木のぬくもり」を感じることができます。公園というみんなが集まる場で、「木のぬくもり×遊び=成長」を体感しましょう。

期待される効果

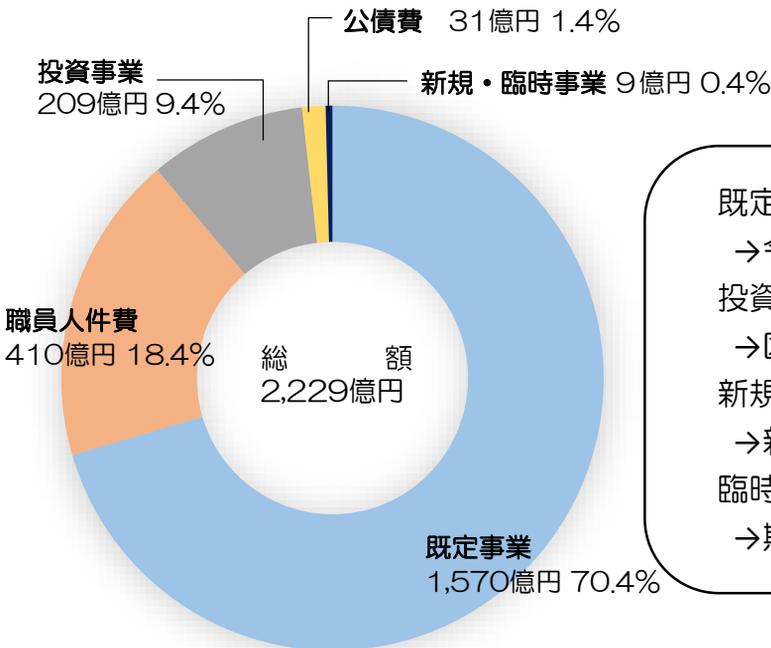
- ・ 身近な公園で自然素材（木材）に接することにより、自然への関心を高める
- ・ 夏は熱くならない木材を使うことで夏の日差しによる遊具の温度上昇が抑えられ、利用者が使いやすい

令和6年度のテーマ

ぼうさい かける マルマル
防災 × ○○

「防災・減災」の分野と他分野とのかけあわせにより、双方の取組を更に推進できるような独創的な提案を期待し、「防災×○○」としました。

杉並区の令和6年度の予算



既定事業とは
→今、取り組んでいる区民サービス

投資事業とは
→区民サービス向上のための施設を建設

新規事業とは
→新たに取り組む区民サービス

臨時事業とは
→期間を定めて実施する区民サービス

予算を1万円に換算すると以下のようになります。

| | | | | |
|--|--|--|--|--------------------------------------|
| | | | | |
| 保健福祉費 5,925円 福祉の充実、健康を守るために | 教育費 1,381円 学校教育の充実、生涯学習のために | 都市整備費 839円 公園整備、道路管理、まちづくりのために | 総務費 638円 広報、区民相談のために | |
| | | | | |
| 生活経済費 562円 産業振興、消費生活、区民施設、地域活動のために | 環境清掃費 457円 環境保全、清掃、リサイクルのために | 公債費 141円 特別区債の償還のために | 議会費 44円 区議会の運営のために | その他 13円 予備費等のために |

～参加型予算の実施に関するアンケート内容～

回答方法…①又は②のいずれかの方法で回答してください。

- ① 右の二次元コードをスマートフォン等で読み取りのうえご回答ください。
- ② 当てはまる番号を選び、四角い太枠の中【回答欄】に数字を記入し、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。

回答に要する時間は5分程度です。

回答期限：令和6年（2024年）6月30日（日）



アンケート内容

杉並区では、区民の皆さんの意見を直接的に行政活動に反映させ、また、区政を身近に感じてもらうため、区民の皆さんが杉並区の予算編成に関与し、その意思を反映させる仕組みである「参加型予算」の取組を令和5年度に引き続き、令和6年度もモデル的に実施します。

「参加型予算」では、区が募集するテーマに基づいて、区民等から予算の使い道を提案していただき、複数の提案の中から、区民の皆さんによる投票によって区の次年度予算案に反映する事業案が選定されます。その後、杉並区議会での予算案の議決をもって事業を実施します。

(1) 参加型予算の取組について、令和5年度もモデル実施していたことは知っていましたか。

- ① 知っていた → (2)へお進みください
- ② 知らなかった → (3)へお進みください

【回答欄】

(2) (1)の回答で①を選択された方にお伺いします。令和5年度の参加型予算のモデル実施において事業提案や投票に参加しましたか。

- ① 事業提案のみをした
 - ② 投票のみをした
 - ③ 事業提案と投票をした
 - ④ どちらもしなかった
- (3)へお進みください

【回答欄】

(3) 参加型予算の取組について、どのように思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選択してください。【全員回答】

- ① 良い取組だと思う → (5)へお進みください
 - ② 良い取組ではないと思う
 - ③ どちらともいえない
- (4)へお進みください

【回答欄】

(4) (3)の回答で②又は③を選択された方にお伺いします。なぜ、そのように思うのか、あなたの考えに近いものを1つ選択してください。

- ① 現在の区の実施に満足しているため
- ② 既存の手法で意見が反映されていると思うため
- ③ 他にやるべきことがあると思うため
- ④ 選挙で選ばれた区議会議員できちんと議論されていると思うため
- ⑤ この実施の効果がよくわからないため
- ⑥ その他 ()

【回答欄】

→ (6)へお進みください

(5) (3)の回答で①を選択された方にお伺いします。杉並区で参加型予算を本格実施する場合、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

- ① 予算の使い道について、提案したい
- ② 提案はしないが、区民投票には参加したい
- ③ 提案、投票どちらにも参加したい
- ④ 良い実施だとは思いますが、提案・投票には参加しない

【回答欄】

(6) 令和7年度以降の実施に向け提案を募集する際に、どのようなテーマがあると良いか、あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。

【全員回答】

- ① 防犯・防災
- ② まちづくり
- ③ 地域おこし・商店街振興
- ④ 環境・みどり
- ⑤ 健康・医療
- ⑥ 福祉
- ⑦ 子ども
- ⑧ 学び
- ⑨ 文化
- ⑩ スポーツ
- ⑪ その他 ()

【回答欄】

(7) あなたの年齢を教えてください。【全員回答】

| | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| ① 10代 | ② 20代 | ③ 30代 | ④ 40代 | ⑤ 50代 | ⑥ 60代 | ⑦ 70代以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

【回答欄】

(8) その他、参加型予算の実施に関するご意見がありましたらご記載ください。

(9) アンケートの集計結果及び自由記載欄にいただいたご意見については、後日、区ホームページで公表（原則全文）します。自由記載欄にいただいたご意見の公表を望まない方は、下の□にシ点をお願いします。

私は、自由記載欄に記入した意見の公表を望みません。…………… □

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ぼうさい

かける

マルマル

防災 × ○○



区民参加型予算事業

ワーキング
ショップ
開催の
お知らせ

区のお金の使い道を一緒に考えよう

みなさんのアイデアを区政に反映させる仕組み、

「参加型予算」をモデル的に実施しています！

みなさんで一緒に、実際に区に提案してみませんか？

開催日時

令和6年（2024年）6月2日（日）
午後1時～4時30分（午後12時30分受付開始）

会場

杉並区役所 中棟6階 第4会議室
（杉並区阿佐谷南1-15-1）

テーマ

ぼうさい かける マルマル
防災 × ○○ ～防災・減災に係る取組を一緒に考えよう～



■ テーマについて

「防災・減災」の分野と他分野とのかけあわせにより、双方の取組みを更に推進できるような独創的な提案を期待し、令和6年度のテーマは「防災×○○」としました。

もちろん、「防災・減災」分野のみの提案でもOKです。

■ 防災対策の基本的な考え方

震災の被害を最小限に抑えるためには、自分自身や家族で備える「自助」、地域で助け合う「共助」、国や地方公共団体が行う「公助」それぞれの取組みにより、災害に対応する力を高め、連携しあうことが大切だといわれています。

詳細は裏面へ

■ ワークショップについて

杉並区では、無作為抽出した区民の方から参加者を募り、その時々行政課題について区長や参加者同士で意見交換を行い、課題解決に向けた様々なアイデアを伺う意見交換会を実施しています。

実際に参加された方からは「意見交換できる貴重な場だった」「楽しかった」「区が主催するのに、とても気楽に参加できた」等の感想をいただいております。

当日は進行役（ファシリテーター）のもと、少人数のグループになり、リラックスした雰囲気でお話しいただきます。日曜日ということで、様々なご予約もあるかと存じますが、ぜひお気軽にご参加ください。

■ ワークショップを楽しむために・・・

- 自由に発言しよう（まとまっていなくても大丈夫。思いつき大歓迎。）
- 人の話をよく聴こう（積極的な傾聴を。新たな発見・気づきがあるかも。）
- 意見の批判はやめよう（お互いに楽しく気持ちよくやりましょう！）



**ワークショップ（6月2日開催）に参加を希望される方は、
以下（1）又は（2）どちらかの方法でお申し込みください。**



- （1）参加申込フォーム（右2次元コード）よりお申し込みください。
- （2）別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、アンケートとあわせて同封の返信用封筒（切手不要）でお送りください。

参加申込フォーム

申込締切：令和6年（2024年）5月22日（水）

- | | |
|----------|--|
| 1 参加要件 | ①午後1時から4時30分まで通して参加できること （※当日、途中参加や早退はできません） ②今回選出のご本人様であること （※ご家族等の代理出席はできません） |
| 2 謝礼 | 2,200円をお支払いします。 |
| 3 募集人数 | 30人程度 |
| 4 参加者の決定 | 会場の都合上、申込が多数の場合は抽選とさせていただきます。ご参加いただく方には、後日、メール又は郵送で当日のご案内を送付いたします。 |



※託児・手話通訳・要約筆記をご希望の方は、参加申込みの際にお申し出ください。

杉並区役所 政策経営部 財政課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

☎ 03-5307-0711（直通） E-mail: zaisei-k@city.suginami.lg.jp



参加申込書

令和6年（2024年）6月2日（日）開催の「ワークショップ」へ参加申込みします。

※参加を希望しない方は、お送りいただく必要はございません。

●参加希望者の情報

※ご記入の個人情報については、ワークショップの実施目的以外には使用しません

| | | | | | |
|-------|-------------|---|---|-------------|---|
| 申込年月日 | 令和6年（2024年） | 5 | 月 | | 日 |
| フリガナ | | | | | |
| 氏名 | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | |
| | | | | | |
| 電話番号 | () | - | | メール アドレス | @ |

●6月2日参加希望で託児（無料）をご希望の方はご記入ください

※ 託児の対象となるお子さんは、6月2日現在、生後6か月以上の未就学児で健康状態が良好なお子さんとなります

| | | | | | |
|-----|---|-----|----|----------------------------|----------------------------|
| 年齢（ | 歳 | か月） | 性別 | <input type="checkbox"/> 男 | <input type="checkbox"/> 女 |
| 年齢（ | 歳 | か月） | 性別 | <input type="checkbox"/> 男 | <input type="checkbox"/> 女 |
| 年齢（ | 歳 | か月） | 性別 | <input type="checkbox"/> 男 | <input type="checkbox"/> 女 |

●6月2日参加希望で手話通訳や要約筆記を希望する方はご記入ください

| | |
|------|-------------------------------|
| 手話通訳 | <input type="checkbox"/> 希望する |
| 要約筆記 | <input type="checkbox"/> 希望する |

◎ 参加申込書は、今回選出のご本人がご記入くださるようお願いいたします。
(※ご家族等の代理出席はできません)

◎ 本参加申込書はアンケートとあわせて同封の返信用封筒（切手不要）でお送りください。

申込締切：令和6年（2024年）5月22日（水）必着でお願いします。

裏面あり→

